

石巻感染症情報



2025年感染症発生動向調査より 第6週 (2025年2月3日～2025年2月9日)
宮城県石巻保健所 疾病対策班 電話:0225-95-1430 発行日:2025年2月14日

* 石巻保健所の感染症発生状況 *

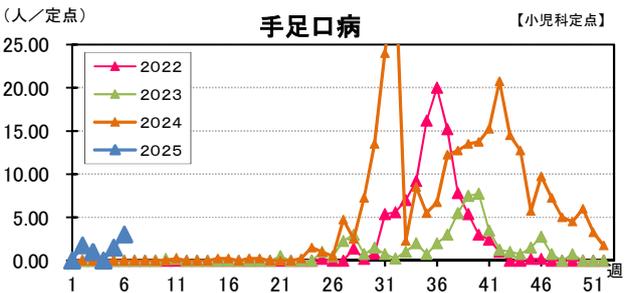
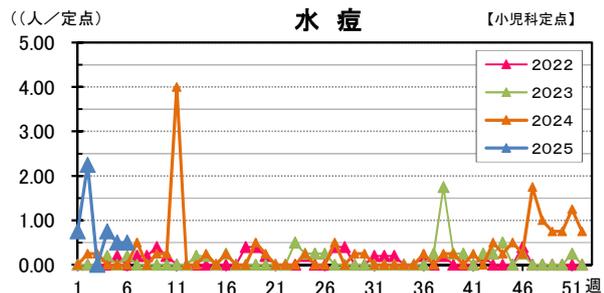
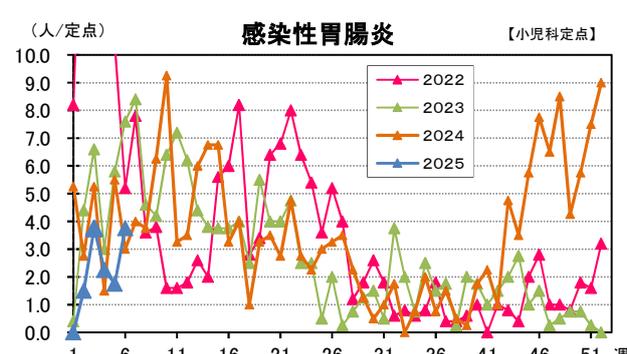
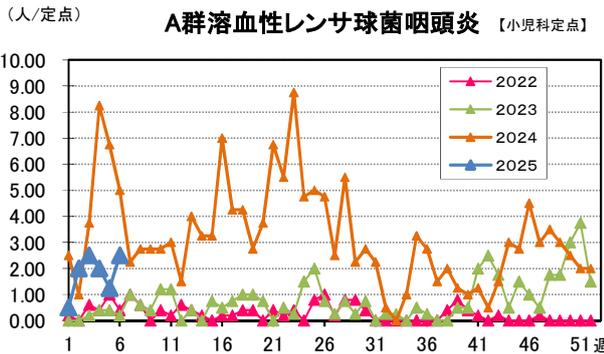
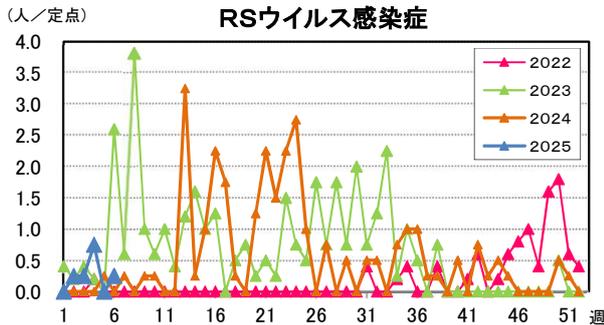
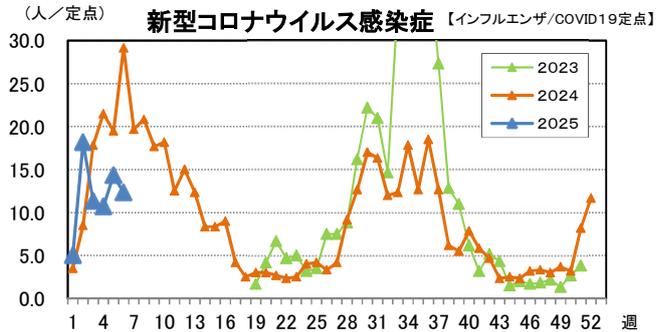
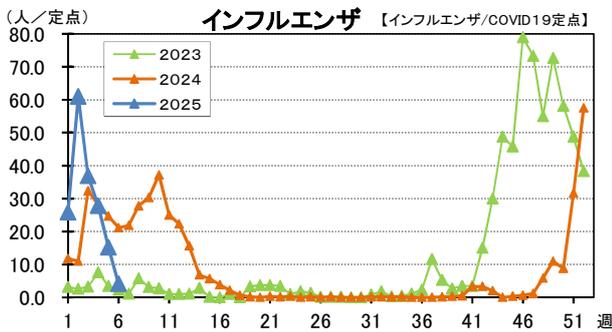
【全数報告疾患報告数】

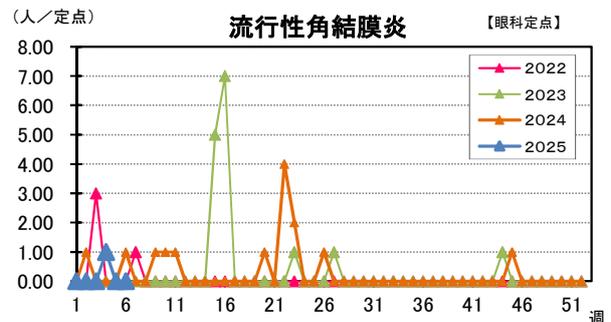
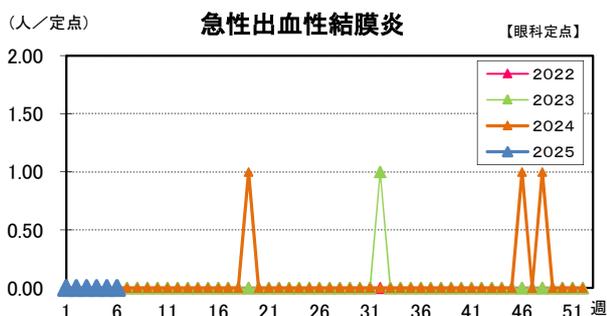
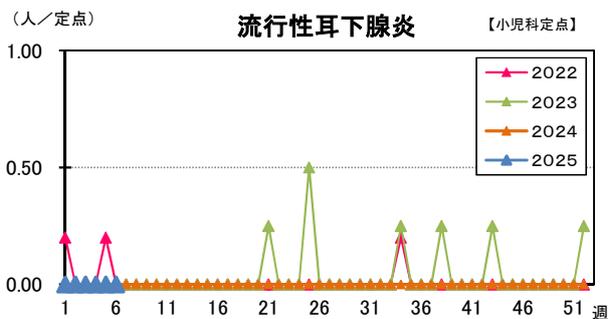
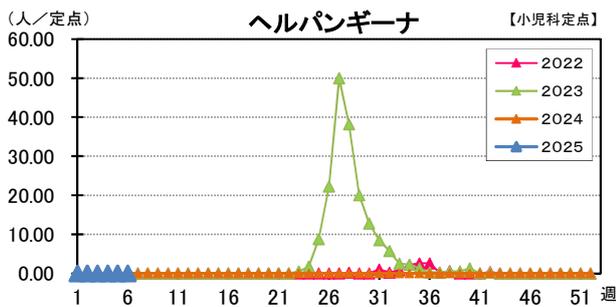
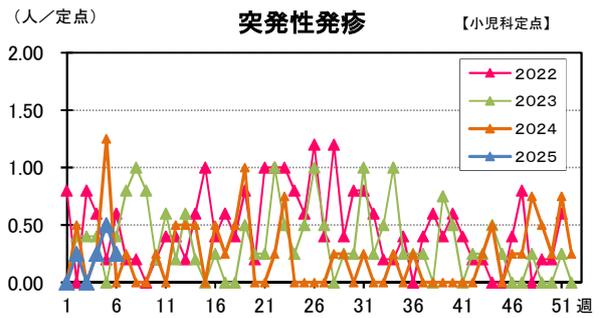
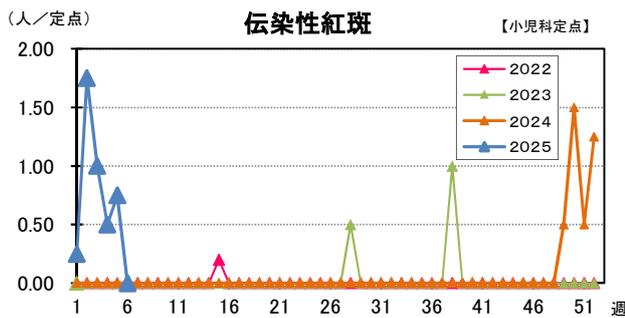
- ・1類感染症: 報告なし
- ・2類感染症: 報告なし
- ・3類感染症: 報告なし
- ・4類感染症: 報告なし
- ・5類感染症: 侵襲性肺炎球菌感染症1件(第5週分)
- ・新型インフルエンザ等感染症: 報告なし

【警報・注意報・終息について】

警報終息: インフルエンザ

* 石巻保健所感染症サーベイランス * 直近4年分の管内1定点医療機関当たりの報告人数





*** 今週の感染症トピックス**

【保健環境センターからのコメント】

● **インフルエンザ・新型コロナウイルス感染症**

定点医療機関当たりの患者報告数は、インフルエンザが4週連続して減少し、全ての管内で警報レベルを下回りました。新型コロナウイルス感染症は2週連続して減少しましたが、依然、多くの患者が報告されています。引き続き、今後の動向を注視しましょう。

● **感染性胃腸炎**

定点医療機関当たりの患者報告数が3週連続して増加しました。塩釜、大崎管内の保育施設で、集団感染事例が報告されており、当センターの検査でノロウイルスが検出されています。ノロウイルスはアルコール消毒剤が効きにくく、塩素系消毒剤での消毒が効果があるとされます。

例年、冬季にはノロウイルス等を原因とする感染性胃腸炎が流行しますので、今後の動向を注視しましょう。

【石巻保健所からのコメント】

● **インフルエンザ**

インフルエンザは4週連続で報告数が減少し、石巻管内では警報解除基準値を下回りました。

● **侵袭性肺炎球菌感染症**

肺炎球菌感染症は、肺炎球菌という細菌によって引き起こされる感染症です。肺炎球菌はもともと鼻やのどなどの人の体にいる常在菌で、高齢者の3~5%に常在しているとされます。成人の肺炎の約2~3割は、肺炎球菌により引き起こされるという報告があり、髄液や血液から菌が見つかり髄膜炎、菌血症を伴う肺炎、敗血症などの重い症状を呈す『侵袭性肺炎球菌感染症』になることもあります。

主な感染経路は、『飛沫感染』と『接触感染』です。手洗いや手指消毒、咳エチケットや換気が感染予防には重要です。また、予防にはワクチンの接種が有効です。

宮城県(全域)、全国の発生動向につきましては、下記のホームページで御覧になれます。

宮城県⇒宮城県結核・感染症情報センター <https://www.pref.miyagi.jp/site/hokans/kansen-center.html>

全国⇒厚生労働省/国立感染症研究所感染症情報センター <https://www.niid.go.jp/niid/ja/from-idsc.html>

